

便秘外来

担当医



望月智行 院長

日本外科学会

指導医・専門医

日本消化器病学会

指導医・専門医

日本消化器内視鏡学会

指導医・専門医

日本消化器外科学会

指導医

身体障害者福祉法指定医

(ぼうこう・直腸機能障害)

毎週水曜日の午後

便秘症でお悩みの方へ

便秘とは「本来対外に排泄されるべき糞塊が、定期的に、十分量で、かつ快適に排泄できない状態」とされています。日本人の中でも多くの方が排便の悩みを抱えておられますが、患者様からは「相談するのが恥ずかしい？」とか医師や研究者も積極的に便秘症に取り組んできたとは言えない状況が続いてきました。近年になってやっと新薬も続いて開発され、診療ガイドラインも作成されるなど、便秘症対策が注目されるようになってきました。しかし今でも便秘に対する意識が高いとは必ずしも言えず、大衆薬や民間療法に頼るなどの安易な対応が少なからず見受けられます。便秘の原因には大腸がんや腸閉塞、虚血性大腸炎などの危険をはらむ病気もあり、また他の病気の治療薬が便秘の原因になっていることや便秘薬自体が他の病気を引き起こすこと（副作用）もあり、正しい意識と対応、診断と治療が必要です。

このように便秘はなかなか奥が深く、その対応と治療には、①年齢、②性別、③性格、④体質、④食事、⑤生活習慣、⑥現在治療中の病気、⑦服用中の薬剤など、様々な要因を分析して対応しなければなりません。

当院の「便秘外来」では、皆様の排便のお悩みが少しでも改善でき、安心して生活出来るよう、そのお手伝いをさせていただきたいと思っております。

便秘外来は予約制です。

ご予約はスタッフまでお知らせください。



医療法人財団献心会

川越胃腸センター・クリニック

Kawagoe Gastroenterical Center Clinic